

エンティアムの提案と当選作品の比較

区 分	エンティアムの提案	当選作品
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・ ENT IUMは平和大通りの東側のアンカーに位置する新しいランドマークとして、広島への活性化と発展の「カタリスト(触媒)」になります。カーブが広島のかげいのない野球チームとしての象徴であることと同じようにこのプロジェクトの先進性とチャレンジ精神は、世界に誇りを持って発信できる広島の新しい平和と繁栄のシンボルとなります。 ・ 野球の馴染みがなくても三世代で楽しむことができる「ファミリー・エンターテイメント」を実現することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新球場は平和大通りの新たな出発点となります。 広島を象徴する平和大通りを延伸し、新たな平和の象徴となる「新球場」と連続させ、完結点とします。 ・ 国際平和都市の21世紀の平和のシンボル、市民に開かれた「ダイナミック・ボール・タウン」が出現します。 ・ 世代・性別を問わず一日中楽しめる、スポーツに関連した多様な用途のエンターテイメント施設及びメディア系物販施設により構成された時間消費型集客施設となります。
球場の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野球フィールドやエンターテイメントモールのアクティビティは隣接する新幹線の列車内から垣間見ることができるため、新幹線を利用する大多数の方々の注目を集め、話題性を高めます。 ・ 様々な観戦スタイル バックネットクラブ(日本初)、ベンチサイドクラブ(日本初)、ブルペンサイド・シート、パーティールーム(日本初)、観戦レストラン、ファミリー・シート、スイートルーム、パフォーマンス・シート(日本初)、ガーデンレストラン(日本初)等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新幹線や山陽本線の乗客にとって、新球場は最初に現れる広島の新しいシンボルです。線路側に大きく開き、球場の楽しさを車窓から感じ取れるよう計画します。 ・ 多様な観客席 パフォーマンスシート、テラスシート、ボックスシート、バルコニー席、立ち見クラブ、ただ見エリア、ごろごろ芝生席、パーティフロア、砂がぶり席
球場の形状及び動線	別紙のとおり	
全体の施設計画	別紙のとおり	